

文化財を「翻訳」する(三):練習問題と参考資料

吳 修皓[†]

[†]奈良文化財研究所

キーワード: 翻訳、校閲

Tips on Translating Cultural Heritage Information 3: Exercise & Reference Materials

Wu Xiuzhe[†]

[†]Nara National Research Institute for Cultural Properties

Keywords: translation, proofreading

奈良文化財研究所は、文化庁が2016年にオープンしたキトラ古墳壁画保存管理施設の管理運営や壁画公開事業などに協力しています。その中で、年4回開催される壁画公開に合わせて、4言語で配布されるパンフレットを作成しています。パンフレットの日本語版以外の校閲を多言語化チームが担当しています。

前回は、飛鳥資料館第二展示室 パネルテキスト訳文のブラッシュアップ作業を、チェックポイントに照らし合わせて説明しました。今回は、キトラ古墳壁画公開パンフレットのために第三者が作成した簡体字訳文の一部を練習問題として出題します。チェックポイントを復習しながら実践してみましょう。

基本的なチェックポイント

- 情報に間違いはないか
- 施設名など既存の正式な訳語に統一されているか
- ネイティブから見て読みやすく自然な言い回しになっているか
(ネイティブチェック)
 - 現代中国語に使わなくなった単語や見慣れない表現はないか
 - 口語的な表現や俗っぽい表現はないか
 - 主語の省略などのため、意味が不明瞭な点はないか
- 原文の情報以外に中国人向けに補足的な説明は必要か

練習問題

外注訳文を日本語の原文と対照しながら、校閲してみてください。

原文

比較してみましょう

キトラ古墳壁画と高松塚古墳壁画の白虎

とてもよく似たそれぞれの白虎は、同じような手本をもとに描かれたと考えられています。

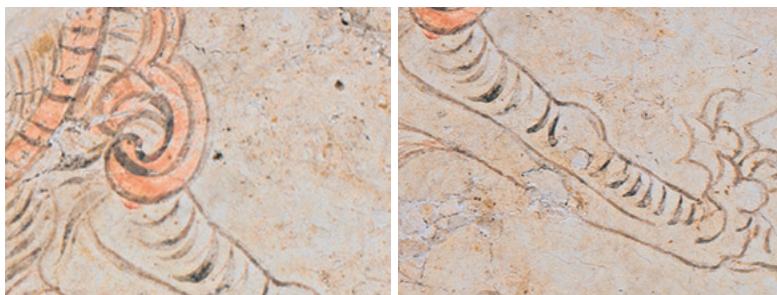
後脚に絡まって真上に跳ね上がる尾の表現は、当時の中国で最新のものでした。700年頃までは、中国・朝鮮半島では尾を後ろにまっすぐ伸ばす図像が多く使われていました。



左：キトラ古墳白虎（尾部） 右：高松塚古墳白虎 模写（尾部）

高松塚古墳の白虎は線の濃淡があまり見られず、脚の表現なども自然で、丁寧に描かれているのが特徴です。それに対して、キトラ古墳の白虎は線に濃淡や強弱のある力強い姿が特徴です。また、高松塚古墳の白虎の爪は赤く塗られていますが、キトラ古墳では赤く塗られていないという違いもあります。左側の写真で探してみましょう。

さらに、高松塚古墳では見られない刻線がキトラ古墳壁画の白虎の前脚にはっきりと見られます。この刻線は下絵を漆喰に転写するときについた痕跡と考えられます。



キトラ古墳 白虎の拡大写真
(左:脚の付け根部分／右:前脚部分)

外注訳文

试比较

Kitora古坟壁画和高松冢古坟壁画的白虎

两座古坟各自的白虎非常相似，被认为是参考同样范本绘制的。绕在后脚处朝上翘起的尾巴，是当时中国最时新的画法。在 700 年前，中国和朝鲜半岛多采用尾巴朝后伸直展开的图像。

左：Kitora古坟 白虎（尾部）右：高松冢古坟 白虎 临摹（尾部）

高松冢古坟的白虎几乎看不到线条的浓淡变化，脚部的画法等也很自然，其特点是描绘得极其细致。对比而言，Kitora 古坟的白虎的特征是线条浓淡及强弱变化、姿态富有力量。除此以外的不同之处是高松冢古坟的白虎的虎爪涂成了红色，但 Kitora 古坟没有涂红。请看左图。

此外，在 Kitora 古坟壁画的白虎前脚可以清楚看到高松冢古坟所没有的刻线。这个刻线应当是将底稿转印到灰泥上时留下的痕迹。

Kitora古坟 白虎的扩大图像
(左：脚跟部位/右：前脚部位)

ヒント：重大な誤訳が一箇所あります。また、日中同形異義語による誤訳があります。

翻訳・校閲の際に使えるサイト

答え合わせまでのインターバルとして、ここで、筆者が文化財多言語化業務でよく使うオンライン辞書やデータベースを紹介します。どれも無償で利用できるので、ぜひ使ってみてください。

1 術語在線(<https://www.termonline.cn/index>)

『術語在線』は、中国全国科学技術名詞審定委員会が運営するプラットフォームで、科学技術系用語(文化財関連でいえば、調査技術、保存科学、情報技術など)を翻訳する時に重宝するサイトです。日中対訳がまだない、または多種の訳し方が存在する場合は、まず原文の英訳を探し出し、英語経由で検索すると、公的に推奨される中国語訳にたどりつけます。

図1 『術語在線』の検索画面

2 楽詞網 (<https://terms.naer.edu.tw/>)

『楽詞網』は、台湾で使われている学術用語のデータベースです。用語の検索だけでなく、データセットのダウンロードもできます。雙語詞彙(英語とその対訳)や両岸対照名詞(台湾と中国大陸で使われている用語の比較)などを調べることができます。

領域類別	領域類別	兩岸名稱	更新日期	下載
學術名詞 145	01 兩岸常用詞 語對照表	01 兩岸常用詞 語對照表	2022年6月17日 13:54	下載

図2 『楽詞網』のダウンロードページ

3 異体字三銃士

文化財の名称や解説などには、しばしば漢字の異体字が見られますが、多言語化する際は、異体字を目標言語における常用・正規漢字にする必要があります。

3.1 字海/叶典 (<http://yedict.com/>)

『字海/叶典』は、中国大陸の有志者たちが運営する漢字情報サイトですが、おびただしい数の文字を網羅しているため、まさに「漢字の海」といえます。異体字を画数、構成、部首などで検索すると、簡体字の常用字が表示されます。

図3 『字海/叶典』の検索画面

3.2 教育部異体字字典(<https://dict.variants.moe.edu.tw/>)

『教育部異体字字典』は、台湾の教育研究院が運営するオンライン異体字字典です。字義や典拠など豊富な情報を提供していますので、非常に参考になります。異体字で検索すると、繁体字の正字が表示されます。



図4 『教育部異体字字典』の「単字検索」画面

3.3 書同文漢字網(<https://hanzi.unihan.com.cn/>)

『書同文漢字網』は、北京書同文数字化技术有限公司が運営するウェブサイトで、収録漢字はCJK統合漢字拡張Aの範囲内のものだけですが、手書き認識、簡繁漢字変換、年号紀年変換、中日韓漢字字形比較など様々な便利ツールを無償で利用できます。



図5 『書同文漢字網』のホームページ

練習問題の答え合わせ

凡例

紫色 言い回し修正

青色 読みやすくするために追加した語句

赤色 誤訳修正

緑色 俗っぽい表現の修正

下線 語順の調整

外注訳文

試比較

Kitora 古坟壁画和高松冢古坟壁画的白虎

两座古坟各自的白虎非常相似，被认为是参考同样范本绘制的。绕在后脚处朝上翘起的尾巴，是当时中国最时新的画法。在 700 年前，中国和朝鲜半岛多采用尾巴朝后伸直展开的图像。

左：Kitora 古坟 白虎（尾部） 右：高松冢古坟 白虎 临摹（尾部）

高松冢古坟的白虎几乎看不到线条的浓淡变化，脚部的画法等也很自然，其特点是描绘得极其细致。对比而言，Kitora 古坟的白虎的特征是线条浓淡及强弱变化、姿态富有力量。除此以外的不同之处是高松冢古坟的白虎的虎爪涂成了红色，但 Kitora 古坟没有涂红。请看左图。

此外，在 Kitora 古坟壁画的白虎前脚可以清楚看到高松冢古坟所没有的刻线。这个刻线应当是将底稿转印到灰泥上时留下的痕迹。

Kitora 古坟 白虎的扩大图像
(左：脚跟部位 / 右：前脚部位)

修正案

让我们比较一下

Kitora 古坟壁画和高松冢古坟壁画中的白虎

这两座古坟的白虎非常相似，一般被认为是参考类似范本绘制的。虎尾缠绕后肢并向上翘起的画法，在当时的中国也是最新的。直到公元700年左右为止，在中国及朝鲜半岛的白虎图像中，虎尾多呈向后伸直状。

Kitora 古坟 白虎（尾部） 高松冢古坟 白虎 临摹（尾部）

高松冢古坟白虎图的特色是描绘得十分细致，几乎看不到线条的浓淡变化，腿部的画法等也很自然。相较之下，Kitora 古坟的白虎线条富有浓淡及强弱变化，风骨遒劲有力。除此以外，高松冢古坟白虎的虎爪涂有红色，Kitora 古坟的白虎则无。请参照左图。

此外，Kitora 古坟壁画白虎图的前肢部分有清晰可见的刻线，这也是高松冢古坟白虎图所没有的。该刻线可能是将底稿转印到灰泥上时留下的痕迹。

Kitora 古坟 白虎 局部放大
(左：前肢与躯干连接处/右：前肢)

誤訳に関する説明

- ・原文は「700年頃までは」ですが、外注訳文の「在700年前」は、日本語での意味が「700年前」となっています。初歩的なミスと言わざるを得ません。
- ・「脚」は日中同形異義語です。『新聞用語集』（日本新聞協会、2007年）による脚は「主として太ももから下の部分、動物の脚部、物を支える部分」と説明されています。修正案では文脈に沿って「前肢」「后肢」「腿部」と訳しました。一方、中国語における「脚(jiǎo)」は主に足首から先の部分、日本語では一般用語の「足」に該当します。確かに日本語の記事でも時として「脚」と「足」の線引きが曖昧ですので、このような場合は、画像を見て事実確認をしたほうがいいでしょう。パンフレットの翻訳を依頼するときは、テキストだけでなく、レイアウト見本のPDFも同時に送付するのが一般的ですが、翻訳者も不明な点があれば、ぜひ依頼先に現物の画像など参考資料を取り寄せてください。